

魅力あるまちづくり活動審査会 評価基準

評価基準		視点
団体	組織体制	事業実施に当たって適正な規模、内容をもっているか。
	意欲	課題解決に取り組む姿勢と熱意に共感できるか。
	活動	運営や活動の情報公開を行い、中・長期的な活動計画があるか。
目的	課題設定	地域課題を把握・分析した事業であり、課題を解決しなければならないという点に共感できるか。(地域計画記載事業に☑がある事業は加点枠に「3」)
	公益性	行政が補助するに適切か。市民や地域に還元されるものがあるか。(行政との協働に☑がある事業は加点枠に「3」)
計画	有効性	課題解決に向けて的を得た有効なものであり、事業の発展や地域社会への波及効果が期待できるか。
	妥当性	事業内容が目的に沿ったものであり、期待される効果を十分に得られるか。
	協働性	市もしくは地域内の各種団体と協働して取り組む事業か。(行政との協働に☑がある事業は加点枠に「3」)
実現	創意工夫	実施にあたって事業効果を高める工夫がみられたり、新しい視点からのアイデアや独自性が盛り込まれているか。
	実施体制	事業計画に見合った人員体制等が整備されているか。
その他		若年層を取り込むことができる活動か。(子ども・子育て関係に☑がある事業は加点枠にのみ「3」)
予算	予算設定	予算額の積算根拠が明確であり、費用対効果の高い予算設定であるか。
		過大な予算設定がなされていないか。

視点の評価	
5	非常に高く評価できる
4	高く評価できる
3	ある程度評価できる
2	あまり評価できない
1	評価できない

【加算・加点事業】
【加算】 インフラ事業(交通・買い物支援に関する事業)
【加点】 行政との協働 交付申請段階から行政担当課と協働して実施する事業(防災・空き家)
【加点】 子ども・子育て関係
【加点】 地域計画記載事業